



全日本畳事業協同組合  
*All Nippon Tatami Business cooperative*

令和8年7月2日

## たたみ振興議員連盟総会

令和8年6月9日13時より、参議院議員会館102会議室におきまして、たたみ振興議員連盟総会が開催されました。



議連メンバーである国会議員、省庁関係者、畳業界出席者が約70名出席し、会場は満席でお立ち頂いた方々もおられました。たたみ振興議員連盟とは、国会内で組織される、超党派の国会議員による「たたみ振興」を応援する組織です。

馬場成志事務局長が進行を務め、次第に沿って行われました

### 式次第

1. 開会（進行）馬場成志 事務局長・保岡宏武 事務局次長
2. 会長挨拶 金子恭之 会長
3. 全日本畳事業協同組合から経過報告 石河恒夫 理事長
4. 畳をとりまく状況の説明(国交省・経産省・農水省・文科省・厚労省から)
5. 意見交換
6. 閉会



最初に挨拶に立った金子会長からは、住生活基本計画に沿った「和」の生活を後押ししていくことなどが話されました。

次に全日豊の石河理事長が豊を取り巻く近況を話し、議連への陳情(次項)の趣旨を説明しました。



通常、省庁からは現在行われている施策を中心に回答されることがほとんどであり、説明に「はいそうですか」と納得しては、私たちの多くの要望は実現しません。回答された資料を基に、どこまで行政の力を豊に向けて頂けるのかといった、要望を実現するための具体的な攻防を今後行っていく必要があります。

日頃から石河理事長は「言いたいことは沢山あるが、ましてや霞が関の天才集団に相對するには、施策に記された一字一句の熟考された言葉を理解し、相応の知識や準備が不可欠である」と言われます。交渉のためのパイプ作りの橋渡しを議連にお願いしているわけです。今回、議員連盟には、学校教育の中での和文化を取り上げて頂くことを重点としました。先の住生活基本計画の中で、和の暮らしの推進と、それを担う若手の育成に触れられたからです。

令和8年6月9日

たみ振興議員連盟 会長  
衆議院議員 金子 恭之 様

全日本畳事業協同組合  
理事長 石河 恒夫

本日は御多忙の中、畳振興議員連盟総会にご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。議員の先生方、そして各省庁の畳担当課の皆様には、平素より畳業界にご尽力とご指導を頂いておりますことを、畳業界を代表しまして深く感謝申し上げます。

はじめに、昨年、熊本藺草産地を襲った大雨による甚大な被害につきまして、金子会長には多大なるご尽力を頂きましたおかげで、藺草生産農家に対する手厚い政府補助が実現しましたことを心からお礼申し上げます。産地からは災害の影響を乗り越えて、畳表の生産がほぼ正常に戻っているとの報告を頂いております。

また3月には国土交通省の住生活基本計画の改定内容に、「畳」という極めて具体的な文言が加わり閣議決定して頂きました。畳という住文化を、バックグラウンドで応援して頂いておりますことに感謝申し上げます。

近年、畳業界は油断ならない状況が続いています。熊本藺草産地は植え付け農家数もこの2年間で約100軒近く減少し、200軒を割り込む懸念があります。同様に、激減した畳需要のために廃業する畳店も年々増加しております。全日本畳事業協同組合の会員数も1,714名と、10年前と比べて半数以下になっております。

その一方で、海外の方々のい草や畳に対する人気は特筆すべきものがあります。そこで畳の販路を国内のみならず、広く海外にも広げて行けないものか？これはすぐにでも私たち畳業界が行わなければならない課題と認識しています。

日本の住文化として、かけがえのない「畳」をこれ以上減らさないためにも、どうかたみ振興議員連盟をはじめ各省庁の皆様にお力添えを頂きますようお願い申し上げます。次第です。

## 要望書

高校・大学において畳に関する授業を取り入れて頂きたい。

「住生活基本計画」の P27、18 行目には  
国民の住生活リテラシー向上を推進するに当たっては、耐震性能や省エネ性能、耐久性能など、住宅の性能に関わるものに加え、畳・襖・瓦・土壁・漆喰をはじめとする地域の自然素材を活用した「和の住まい」など、失われつつある伝統的な住文化の良さや技能の継承に向けた担い手育成の必要性について、再認識することができる機会を創出する必要がある、と記載いただきました。

しかし実際には、建築設計・施工に携わる設計士や工務店が、畳についてのランクや種類、熊本県産と中国産畳表の違いなど、その知識と見分が十分ではないために、自信をもって消費者に畳を提案できていない現状があります。

住生活基本計画に記される様に、これから建築関係に進もうとする若い担い手が、積極的に家造りに畳を採用できるようになるためにも、畳の専門家を講師として派遣するカリキュラムを創設して頂きたいと思います。

また畳は、日本で長い間生活の中に深く溶け込み、様々な文化を形成してきました。しかし近年、新築住宅においては畳部屋が無いが、あっても数畳のスペースという状況になっております。代々受け継がれてきた畳の上で行われる日本文化の今後に、大きな影響をもたらすことを危惧しています。

そこで、高校、大学において、畳の上で行われてきた(茶道などの)日本伝統文化に関する授業を取り入れて頂くことを要望いたします。

次に五つの省庁の畳担当責任者から、事前に全日畳から送付された質疑・要望に関する回答が資料(別紙:5省庁よりの回答)を基に説明されました。



各省庁から随行者の方々

畳担当課責任者の方々

回答が抽象的なもの、畳だけに関しない総合的な国の方針などの説明もありましたが、例えば、厚生労働省からは6月中にも三級技能士新設に向けた話し合いを行いたいとの具体的な回答を頂いたり、初めてお越しいただいた文部科学省(文化庁)からは、日本伝統文化継承のために多額の予算が確保/執行されていることも分かりました。これらは、たたみ振興議員連盟を通じて質疑を行ったからこそ得られた詳細な回答であったと言えます。これを基に、全日畳は今後も省庁との継続的なやりとりを地道に行っていく所存です。



たたみ振興議員連盟メンバーの議員の方々

意見交換では、主にご出席いただいた議員の方々から各省庁に対して、厳しい意見も頂きました。畳振興のために各省庁に積極的に行って頂きたい要望もされました。

議員の方々は公務ご多忙のため、会議の途中出入りもありましたが、延べ 15 名の議連国会議員の方々および 8 名の秘書のご出席を頂きました。



中野洋昌前国土交通大臣

永井学国土交通大臣政務官

柴山正彦元文科相

中野議員からは、昨年度の大臣在籍中に石河理事長から要望のあった労務費の改定について、全日豊のヒアリングを行って労務費改定を行ったことが話されました。引き続き古巣である国土交通省には、豊業界に対して適切な対応を行って頂きたいとの大変ありがたいご指摘がありました。



松村祥史副幹事長(熊本)

橋本岳衆議院議員(岡山)

熊本ご出身の松村議員からは、国産畳表と建材畳表の規格についてご発言があり、畳縁の産地である岡山ご出身の橋本議員からは、縁なし畳と縁付き畳について、いくつかご質問を頂き、石河理事長が回答しました。

ここで皇室典範の会議終了後に駆け付けられた、有村治子幹事長が会議に入られました。引き続き、このたたみ振興議員連盟での豊業界と行政各省庁との円滑なやりとりが、今後も継続して行われていくよう協力させて頂きたいと話されました。



ここで金子大臣が公務のため離席されましたが、現在のたため振興議員連盟の構成メンバーは国政に対して有力なポストに就かれている方々が多くいらっしゃいます。

これは業界にとって極めて心強いことではありますが、あくまでも橋渡しをして頂いているという認識が必要です。せっかくながら頂いた国政とのパイプを、生かすも殺すも豊業界次第です。他力本願ではなく、我々が知恵を出して国政に相對していく覚悟が求められます。



金子先生も有村先生も、たため振興議員連盟発足当時のメンバーであり、過去には東北震災や熊本地震などにおける、豊に関する政府の被災地対応について特筆すべきご尽力を頂きました。そして日頃から、豊に関する小さなことでも連絡をされてきます。金子会長は大きな信頼をもって、有村幹事長に議連の運営を任されています。

全日豊ではできる限り毎年、このたため振興議員連盟総会を開催したい意向です。議連を応援する政治団体「全日本たため振興政治連盟」(藤本正会長)も運営していますので、賛同いただきます方はどうかご加入(年会費3,000円)頂きたいと思ひます。

最後に全日豊理事、議員の先生、各省庁担当者と、日頃は金子会長の国会事務所に掲げてある、たたみ議連の名物パネルを持つての記念撮影となりました。



本日の会議予定		6月9日(火)		
時間	階	会議室名	会議名	主催者
8:00-10:00	B1階	B103	会議	岸 真紀子
8:00-10:30	B1階	B107	会議	江原 くみ子
8:00-11:00	1階	101	会議	伊藤 辰夫
8:00-16:00	B1階	B109	国政懇談会	磯崎 哲史
8:30-14:00	B1階	B106	ひょう被害に関する会議	岩淵 友
9:00-18:15	1階	102	会議	有村 治子
10:00-15:00	B1階	B105	会議	川合 孝典
13:00-18:00	B1階	B107	立憲民主党行政書士制度推進議員連盟総会	高木 真理
13:30-16:30	B1階	B103	防災庁設置に関するレクチャー	仁比 聡平
14:00-15:30	B1階	B108	会議	三浦 信祐



# 令和8年度たたみ振興議員連盟総会 出席者

## 国会議員

金子恭之(熊本)衆議院議員(会長)  
有村治子(比例)参議院議員(幹事長)  
松村祥史(熊本)参議院議員(副幹事長)  
馬場成志(熊本)参議院議員(事務局長)  
保岡宏武(鹿児島)衆議院議員(事務局次長)  
中野洋昌(兵庫)衆議院議員(事務局次長)  
逢沢一郎(岡山)衆議院議員  
中谷真一(山梨)衆議院議員  
柴山昌彦(埼玉)衆議院議員  
橋本岳(岡山)衆議院議員  
土井亨(宮城)衆議院議員  
西村明宏(宮城)衆議院議員  
松村祥史(熊本)参議院議員  
永井学(山梨)参議院議員  
若井敦子(岐阜)参議院議員  
藤木眞也(熊本)参議院議員

(代理出席)

棚橋泰文(岐阜)衆議院議員(副会長)  
木原稔(熊本)衆議院議員  
川崎ひでと(三重)衆議院議員  
若林健太(長野)衆議院議員  
御法川信英(秋田)衆議院議員  
大家敏志(福岡)参議院議員  
杉久武(大阪)参議院議員  
野村哲郎(鹿児島)参議院議員

## 省庁

### 【国土交通省】

大島 敦仁 国土交通省住宅局住宅生産課 木造住宅振興室 室長  
末兼 徹也 国土交通省大臣官房 官庁営繕部 整備課長  
平井 亮 国土交通省官庁営繕部 整備課 建築技術調整室長  
中島 智 国土交通省官庁営繕部 整備課 建築技術調整室 企画専門官

### 【経済産業省】

潮崎 雄治 経済産業省製造産業局生活製品課住宅産業室 室長  
草深 志保理 経済産業省製造産業局生活製品課住宅産業室 室長補佐  
鈴木 里奈 経済産業省製造産業局生活製品課住宅産業室 係員

### 【農林水産省】

羽石 洋平 農林水産省農産局 果樹・茶グループ長  
篠田 千冬 農林水産省農産局 果樹・茶グループ 課長補佐  
寺尾 美南 農林水産省農産局 果樹・茶グループ 地域特産係長

### 【文部科学省】

武藤 高之 文化庁参事官  
高見 英樹 初等中等教育局教育課程課主任教育企画調整官  
若松 沙也加 高等教育局大学振興課学務係長

### 【厚生労働省】

飯田 明子 厚生労働省人材開発統括官付能力評価担当参事官  
大村 倫久 厚生労働省人材開発統括官付能力評価担当参事官室付主任職業能力検定官  
平地 康一 厚生労働省人材開発統括官付能力評価担当参事官室付上席職業能力検定官

## 全日本量事業協同組合

【執行部役員】	理事長	石河 恒夫(岐阜)
	副理事長	佐々木 誠喜(宮城)
	専務理事	大平 雅章(三重)
	総務委員長	岡田 暁夫(埼玉)
	技能推進委員長	堀田 登喜夫(山梨)
	事業委員長	的場 貴之(滋賀)
	品質管理委員長	佐々木 京子(愛媛)

### 【理事】

佐々木 誠一(秋田) 半沢 雅之(群馬) 砂川 貴幸(神奈川) 新井田 智(新潟)  
中林 政彦(富山) 磯垣 昇(京都) 幸尻 明浩(兵庫) 甲斐 靖彦(広島)  
荒木 敏昭(長崎) 丸山 雅光(宮崎) 岩本 久和(沖縄)

【相談役】 藤本 正(京都) 米花 俊明(広島)

【監事】 谷口 秀雄(和歌山)

【事務局】 雁食 聡美(東京)

### 【オブザーバー参加】

大亀 亨(兵庫) 松葉 清幸(岐阜) 桃原 恵理也・伊波 孝(沖縄)

## (一社)日本量産業協会

会長 長田 久富(千葉)

# たたみ振興議員連盟 議連メンバー

2026/6/9 現在

## 自民党

氏名	役職	会館	部屋番号	選挙区・党
1 高市 早苗		1	903	(奈良2区)
2 御法川 信英		1	901	(秋田3区)
3 関 芳弘		1	603	(兵庫3区)
4 赤間 二郎		1	421	(神奈川14区)
5 森山 裕		1	515	(鹿児島5区)
6 逢沢 一郎		1	505	(岡山1区)
7 鳩山 二郎		2	221	(福岡6区)
8 岩屋 毅		2	1209	(大分3区)
9 木原 稔		2	1116	(熊本1区)
10 河野 太郎	副会長	2	1103	(神奈川15区)
11 赤澤 亮正		2	1022	(鳥取2区)
12 江渡 聡徳		2	1021	(青森2区)
13 丹羽 秀樹	副幹事長	2	916	(愛知6区)
14 棚橋 泰文	副会長	2	713	(岐阜2区)
15 石破 茂		2	515	(鳥取1区)
16 金子 恭之	会長	2	410	(熊本5区)
17 藤丸 敏		2	211	(福岡7区)
18 古川 康		2	813	(佐賀2区)
19 山下 貴司		2	719	(岡山2区)
20 岩田 和親		2	206	(佐賀1区)
21 柴山 昌彦		2	822	(埼玉8区)
22 小林 しげき	事務局長代理	2	501	(奈良1区)
23 保岡 ひろたけ	事務局次長	1	815	(九州ブロック)
24 川崎 ひでと		1	702	(三重2区)
25 中野 英幸		2	220	(埼玉7区)
26 中谷 真一		2	215	(山梨1区)

衆議院

26名

1 野村 哲郎		参	1120	鹿児島
2 松村 祥史	副幹事長	参	1023	熊本
3 ありむら 治子	幹事長	参	1015	比例
4 福岡 資麿		参	919	佐賀
5 青木 一彦		参	814	島根
6 岡田 直樹		参	807	石川
7 石井 浩郎		参	713	秋田
8 大家 敏志		参	518	福岡
9 馬場 成志	事務局長	参	1016	熊本
10 藤木 真也		参	1006	比例
11 永井 学		参	516	山梨
12 若井 敦子		参	319	岐阜

参議院

12名

参議院議員	公明党			
	杉 久武		参	615

衆議院議員	中道改革連合			
	中野 洋昌	事務局次長	1	722

新規でお声かけする先生

入会 入会 入会 入会	秋葉 賢也	1	823	(比例東北)
	細田 健一	2	1015	(比例東海)
	土井 亨	1	1120	(宮城1区)
	西村 明宏	2	201	(宮城3区)
	橋本 岳	2	303	(岡山4区)
	伊藤 信太郎	1	1121	(比例東北)
	若林 健太	1	1219	(長野1区)
	盛山 正仁	1	904	(兵庫1区)